



学校だより

3月号

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai3/>

令和2年2月28日

横浜市立洋光台第三小学校

校長 金澤 智美

感謝の気持ちをこめて

校長 金澤 智美

西公園の梅の花が満開となり、本校の創立40周年記念の梅の木も、まだ小さいながら枝いっぱい紅白の花を咲かせました。春がもうすぐそこまで来ていることが感じられます。早いもので、今年度もいよいよ最後の月を迎えます。

それぞれの学校には、「校風」があります。他の学校を訪れると、確かに校内に入った瞬間に感じられるものがあります。これはその学校の歴史や伝統からつくられるものです。本校の校風はというと、私はとても素直で温かく穏やかな風を感じています。

25日には、「ありがとうケヤパの会」を行いました。この一年間、縦割り活動で下級生をリードしてきた6年生に、お世話になった下級生が感謝の気持ちを伝える会です。5年生が中心となり、グループごとに計画を進めてきました。また、17日から中休みを使って、「6年生と一緒に遊ぼう」というイベントも行われました。初日に1年生、翌日に2年生、さらに3年生が、学年ごとに大好きな6年生と日替わりでドッジボールをして思い切り楽しみ、笑顔あふれる素敵な時間を共有していました。校長室の窓から子どもたちが学年の枠を超えて仲睦まじく遊ぶ姿を微笑ましく眺め、幸せな気持ちになりました。

校風をつくるのはその学校の歴史や伝統ですが、その主役は、子どもたちです。素直でまじめで優しい6年生が、児童のリーダーとして今年度築き上げてきた歴史や伝統は、今、5年生に引き継がれようとしています。最高学年としての役割を立派に果たしてきた6年生の巣立ちを力いっぱい応援していきます。そして、6年生を中心に全校で力を合わせてつってきた、素直で温かく穏やかな校風がいつまでも続くことを期待して、教育活動の充実を目指してまいります。

今年度も、保護者や地域の皆様には、たいへんお世話になりました。心より感謝申し上げます。来年度も、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。